

胃がん予防のためにピロリ菌の検査を受けましょう

検査は1,010円
で簡単!

①「人間ドック・定期健診」と一緒に(市民健康センター(8西7))

☞市民健康センターの“人間ドックや定期健診”のオプションで

②「すこやか健診・なでしこ健診・バスツアー健診・札幌がん検診センター健診」と一緒に

☞健康ひろばの“すこやか健診”(特定健診とがん検診がセット)や札幌がん検診センター健診のオプションで

★ どちらの検査も、検診時に提出する尿・血液で検査します(追加の尿の提出や血液検査は不要)

★ もし、既に人間ドック等を受け終わった方や、新たにピロリ菌検査だけをご希望の方も、市民健康センターでピロリ菌のみの検査ができます(1,010円)(要予約~電話(32-0888)で予約すると採尿キットがご自宅に郵送されてきます。)

★ 胃カメラ検査を予定されている方は、胃カメラ検査時に医師にご相談ください。

1 胃がんの実態と原因は?

- 胃がんで毎年5万人の方が亡くなっています
- 実は、胃がんの原因のほとんどが、ピロリ菌です(95~99%)。(潰瘍の90%近くもピロリ菌が原因です。)

2 ピロリ菌って何? どうやってピロリ菌に感染するの?

- 多くは子どもの頃感染。一生胃内に持続感染し胃の粘膜を萎縮させ、胃がんや胃潰瘍などにかかるリスク(危険性)を高めます。
- ピロリ菌はもともとは井戸、河川などに存在しています。上下水道のある現代では、主に人からの感染です。
- 8割が家族内での口から口への感染です。(「子どもに食事の口移し」や、「親と子が同じ皿での会食など」が原因かもしれないと言われています。)
- 胃がんは「遺伝性のないがん」とされ、「胃がんの多い家系」はピロリ菌が家族内感染した可能性があります。子どもが陽性の場合、両親のどちらかが陽性の可能性があります。

3 胃がん予防のためにピロリ菌の検査と除菌をしたほうがいいの?

- ピロリ菌を除菌すれば、胃がんなどにかかるリスク(危険性)が大幅に下がります。

4 ピロリ菌を除菌したら、ほかにどんな効果があるの?

- ピロリ菌を除菌すると、子どもや孫への連鎖がなくなります(親、祖父母などから子どもに感染)。実は、ピロリ菌は、幼児期(5歳まで)に感染しなければ、それ以降はほぼ感染しないと言われています。

5 高齢者でも検査は受けられるの?

- 何歳まででも受けられます。ただ、若い人ほど効果が確実です(感染年数が短い)。
- 岩見沢市では中学校2年生に無料で検査と除菌を実施しています。(H28から)
- ピロリ菌は様々な胃の病気の原因となります。症状がなくても早期の除菌をお勧めします。

6 除菌に成功した場合、また検査する必要はあるの?

- 一度除菌に成功すると、再感染はほとんどありません。しかし、すでに長い間ピロリ菌に感染したことにより起こった胃炎から胃がんが生じることがありますので、定期的に胃カメラ検査などによる経過観察が必要です。

7 除菌に健康保険は適用になるの?

- 胃カメラ検査を実施することにより、除菌が保険適用になり、内服薬治療と除菌判定検査など総額で10,000円程度です。(詳しくは、医師にご相談ください。)

8 副作用はあるの?

- 除菌による副作用は約15%の割合で発生しますが、症状は軽度の下痢・軟便が主です。